

## 【第201回国会】

## (1) 委員名簿 (40人)

委員長	江渡	聡徳君	自民	理事	津島	淳君	自民
理事	伊藤	忠彦君	自民	理事	細田	健一君	自民
理事	中村	裕之君	自民	理事	荒井	聡君	立国社
理事	松野	博一君	自民	理事	伊佐	進一君	公明
理事	斉木	武志君	立国社		石川	昭政君	自民
	井林	辰憲君	自民		大西	英男君	自民
	泉田	裕彦君	自民		齋藤	健君	自民
	城内	実君	自民		西田	昭二君	自民
	鈴木	淳司君	自民		福山	守君	自民
	野中	厚君	自民		星野	剛土君	自民
	古田	圭一君	自民		三原	朝彦君	自民
	堀井	学君	自民		宗清	皇一君	自民
	宮澤	博行君	自民		築	和生君	自民
	村井	英樹君	自民		浅野	哲君	立国社
	山際	大志郎君	自民		菅	直人君	立国社
	逢坂	誠二君	立国社		日吉	雄太君	立国社
	田嶋	要君	立国社		松原	仁君	立国社
	本多	平直君	立国社		岡本	三成君	公明
	宮川	伸君	立国社		藤野	保史君	共産
	高木	美智代君	公明				
	足立	康史君	維新				

## (2) 設置の目的

原子力に関する諸問題を調査するため

## (3) 議案審査

本委員会は「『原子力問題調査特別委員会』の設置に関する申合せ」（平成25年1月24日議院運営委員会理事会）により、法律案を付託しての審査は行わないこととされている。

## (4) 国政調査

国政調査では、質疑が行われた。主な質疑内容は、次のとおりである。

## ○ 主な質疑内容

- ・ 原子力発電所の経年劣化と安全性担保との関係についての原子力規制委員会委員長の技術的観点からの見解
- ・ 新たな検査制度（原子力規制検査）に対応した検査官の育成に関するこれまでの取組及び今後の方針
- ・ 平成30年12月6日の原子力規制委員会の非公開の事前会議に関して同委員会委員長が国会で虚偽の答弁をしたとの報道に対する同委員長の見解
- ・ 平成30年12月6日の原子力規制委員会の非公開の事前会議における事実上の意思決定の過程を示さないことは公文書管理法違反に当たるとの考えに対する同委員会委員長の見解
- ・ 原発依存度を極力低減するという政府の方針やウラン価格が下落する状況の下で使

用済燃料の再処理を続ける理由

- ・ 日本原燃六ヶ所再処理施設の新規制基準適合性審査に関連して、原子力規制委員会が経済産業大臣に対し、同再処理施設の稼働と国のエネルギー基本計画との整合性について意見を求めた真意
- ・ 日本原子力発電敦賀発電所2号機の審査資料のデータ書換え問題に対する原子力規制委員会委員長の見解
- ・ 政府が責任を持って多核種除去設備等処理水（ALPS処理水）の処分方法を決定する必要性
- ・ ALPS処理水の放出による風評被害を防止するため、その安全性について政府が福島県民だけでなく国民全体に説明を行う必要性
- ・ 感染症への集団感染の予防や感染症発生時の対応をあらかじめ広域避難計画及び原子力災害対策指針に盛り込む必要性

(5) 参考人

出頭日	職 業	氏 名	審査・調査案件
令和 2. 3. 26	東京電力ホールディングス株式会社代表 執行役副社長	文 挟 誠一君	原子力問題に関する件

❖アドバイザー・ボードの設置

第193回国会、平成29年5月25日の理事会において、本委員会の活動等について、専門的見地から助言を得るため、会員7名から成る衆議院原子力問題調査特別委員会アドバイザー・ボードを助言機関として設置することに協議決定した。同アドバイザー・ボードについては、会期ごとに設置されている。

(名簿)

- 会長 黒川 清君（政策研究大学院大学名誉教授）
- 石橋 哲君（政策研究大学院大学客員研究員／東京理科大学経営学研究科教授）
- 橘川 武郎君（東京理科大学経営学研究科教授）
- 鈴木達治郎君（長崎大学核兵器廃絶研究センター副センター長・教授）
- 藤垣 裕子君（東京大学大学院総合文化研究科教授）
- 益田 直子君（拓殖大学政経学部准教授）

欠員1名

※会長は理事会等の協議により選任し、委員長が指名する。

## 【第202回国会】

### (1) 委員名簿 (40人)

委員長	江渡	聡徳君	自民	理事	津島	淳君	自民
理事	伊藤	忠彦君	自民	理事	細田	健一君	自民
理事	中村	裕之君	自民	理事	荒井	聰君	立国社
理事	松野	博一君	自民	理事	伊佐	進一君	公明
理事	斉木	武志君	立国社		石川	昭政君	自民
	井林	辰憲君	自民		岩田	和親君	自民
	泉田	裕彦君	自民		北村	誠吾君	自民
	城内	実君	自民		鈴木	淳司君	自民
	齋藤	健君	自民		野中	厚君	自民
	西田	昭二君	自民		古田	圭一君	自民
	福山	守君	自民		堀井	学君	自民
	星野	剛士君	自民		宮澤	博行君	自民
	三原	朝彦君	自民		築	和生君	自民
	村井	英樹君	自民		浅野	哲君	立国社
	山際	大志郎君	自民		菅	直人君	立国社
	逢坂	誠二君	立国社		日吉	雄太君	立国社
	田嶋	要君	立国社		松原	仁君	立国社
	本多	平直君	立国社		岡本	三成君	公明
	宮川	伸君	立国社		藤野	保史君	共産
	高木	美智代君	公明				
	足立	康史君	維新				

### (2) 設置の目的

原子力に関する諸問題を調査するため

### (3) 議案審査

本委員会は「『原子力問題調査特別委員会』の設置に関する申合せ」（平成25年1月24日議院運営委員会理事会）により、法律案を付託しての審査は行わないこととされている。

(注) アドバイザリー・ボードの設置については、第201回国会参照

## 【第203回国会】

## (1) 委員名簿 (40人)

委員長	渡辺	博道君	自民				
理事	伊藤	忠彦君	自民	理事	江渡	聡徳君	自民
理事	津島	淳君	自民	理事	中村	裕之君	自民
理事	細田	健一君	自民	理事	阿部	知子君	立民
理事	山内	康一君	立民	理事	中野	洋昌君	公明
	井林	辰憲君	自民		石川	昭政君	自民
	泉田	裕彦君	自民		岩田	和親君	自民
	城内	実君	自民		北村	誠吾君	自民
	齋藤	健君	自民		齋藤	洋明君	自民
	土井	亨君	自民		西田	昭二君	自民
	野中	厚君	自民		福山	守君	自民
	古田	圭一君	自民		星野	剛士君	自民
	三原	朝彦君	自民		宮澤	博行君	自民
	築	和生君	自民		吉野	正芳君	自民
	荒井	聰君	立民		逢坂	誠二君	立民
	菅	直人君	立民		斉木	武志君	立民
	長尾	秀樹君	立民		日吉	雄太君	立民
	宮川	伸君	立民		山崎	誠君	立民
	伊佐	進一君	公明		浮島	智子君	公明
	藤野	保史君	共産		足立	康史君	維新
	浅野	哲君	国民				

## (2) 設置の目的

原子力に関する諸問題を調査するため

## (3) 議案審査

本委員会は「『原子力問題調査特別委員会』の設置に関する申合せ」（平成25年1月24日議院運営委員会理事会）により、法律案を付託しての審査は行わないこととされている。

## (4) 国政調査

国政調査では、質疑が行われた。主な質疑内容は、次のとおりである。

## ○ 主な質疑内容

- ・ 新規制基準適合性審査が行政手続法上の標準処理期間である2年を超え長期化していることに対する原子力規制委員会委員長の認識
- ・ 原子力規制委員会の下部組織において事前審査を行うことにより適合性審査の効率化を図る必要性
- ・ 原子力発電所の運転期間40年ルールを寿命ではなく高経年化の評価を行うタイミングであるとしたいのであれば国会で審議すべきであるとの考えに対する原子力規制委員会委員長の見解
- ・ 原子力発電所の長期使用による機器及び構造物の劣化、脆化<sup>ぜい</sup>の可能性
- ・ 多核種除去設備等処理水（ALPS処理水）の処分方針の決定時期
- ・ 原発立地の判断が東京電力福島第一原子力発電所事故以前である以上、新たな原子力災害対策指針に沿った十分な避難計画が策定できない可能性があるとの指摘に対する原子力規制委員会委員長の見解

- ・ 原子力災害に係る避難計画や緊急時対応等を感染症流行下でも適応可能とするための見直しの方針及びその進捗状況
- ・ 原子力規制庁が受けたサイバー攻撃の実態及び情報流出の可能性やリスクの把握状況
- ・ 東京電力福島第一原子力発電所事故の原因調査の進捗状況
- ・ 国会事故調の提言を生かしていくという原子力問題調査特別委員会が有する役割の重要性

#### (5) 参考人

出頭日	職 業	氏 名	審査・調査案件
令和 2.12. 3	東京電力ホールディングス株式会社代表 執行役副社長	文 挟 誠一君	原子力問題に関する件

(注) アドバイザリー・ボードの設置については、第201回国会参照